

伊野南小学校を核とした地域コミュニティ作りを目指して⑥

◆とてもきれいになりました

伊野南小・中学生が地域の方たちと奥田川などの学習をしながら、芝張りや銀杏の木の植樹、用水路の清掃、球根の植え付けなどしてくれました。



◆南っ子コミュニティ放課後体験教室

★11月、12月に「クリスマスを作ろう」「クリスマス飾ろう」というテーマで「高橋捷子先生の折り紙教室」を開催しました。今まで作ることがない高橋先生オリジナルのクリスマスツリーに参加者たちも感激していました。



★11月に「第2回のすっとん会」を開催。参加者たちが和やかに歓談しながらも手はただひたすら石を磨き、それぞれができればえにご満悦でした。



★12月に「三味線教室」を開催しました。前回初めて触れる三味線に緊張気味だった参加者たちもちょっと慣れてきたようです。

◆全国生涯学習フォーラム高知大会で実践報告

11月21日高知県ふくし交流プラザを会場に開催された「地域コミュニティフォーラム」でこれまでの実践を報告しました。また、他県の実践を聞いたことは、とても刺激を受けましたし、勉強になりました。

問い合わせ 伊野南小学校 ☎ 892-1121 中野

宇治川をきれいにするためEMどろ団子が投入されました

川の水をきれいにしようと、11月14日、地域の環境を守るEcoクラブによるEMどろ団子の投入が、枝川公園前の宇治川で行われました。

EMどろ団子とは、人間や自然環境に役立つ有用微生物群（EM）が入った発酵資材と活性液や土を練りこみ、団子状にして発酵・乾燥させたもので、川の微生物を活性化し、水を浄化させるといわれています。

EMどろ団子約4,200個は、枝川小学校の児童、枝川保育園・幼稚園の園児をはじめ、たくさんの地域の皆さんが準備しました。この日はおよそ100名の参加者があり、両岸から宇治川にEMどろ団子を投入しました。

今後は、中央西土木事務所がEMどろ団子の水質浄化の効果を調査します。宇治川がますますきれいになるよう期待しています。



環境課



やめよう犬のふんの放置 考えよう他人の迷惑！！

最近、犬のふんの放置による苦情が多く寄せられています。

犬のふんの始末は飼い主が責任をもって処理しなければなりません。これは飼い主としての最低限のマナーです。

なお、犬のふんの放置は「いの町ポイ捨て及びふん害防止条例」により、違反していると認められる

場合は、罰金刑に処せられることがあります。

飼い主一人ひとりがマナーとルールを守り、他の人に迷惑をかけないように心掛けましょう。

▶ 問い合わせ

環境課

☎ 893-1160